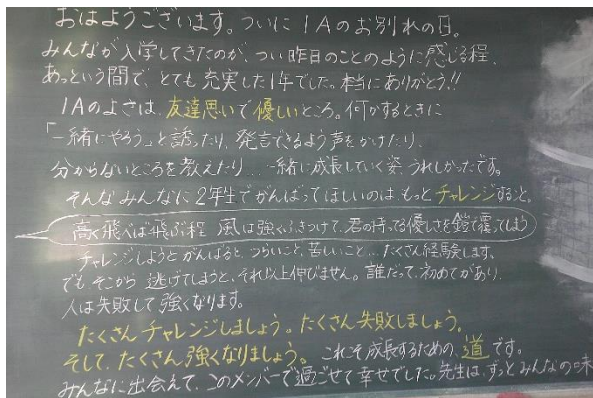
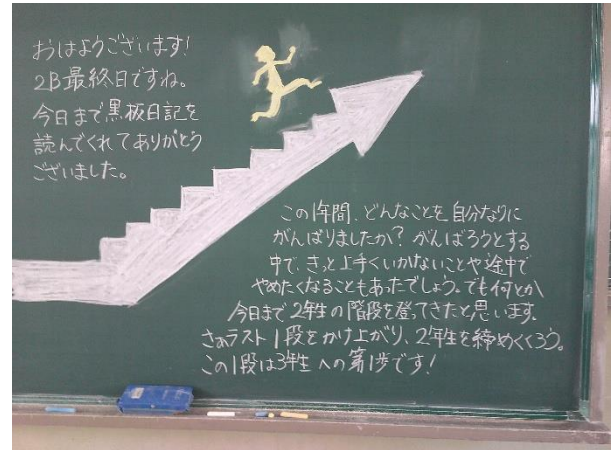
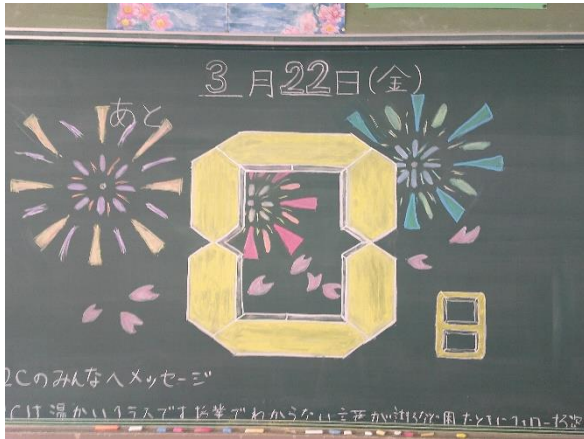


本年度を締めくくる最後の日となりました。生徒が来る前の教室をのぞくと担任の熱い思いが黒板に込められていました（以下の写真はその一部）。



学級解散の日。きっと気持ちよく解散できたと思います。教室での様子や下校後の生徒の様子からわかります。

それぞれの学級が学級独自の学級文化を築き上げてきました。1年間の歩みの過程で必ずや考え、学び、悩み、楽しみ、生きる力となっていたものがあるはず。自分で自分を認めるとともに、次年度へ向けての課題を見つけ、手立てを打ってほしいです。結果だけでなく、過程こそが大事だと思います。



終業式では、私自身の38年間の教師人生の中で、思い出に残っているA子との出会いについての話をし、「明るさ」「真面目さ」「助け合う心」の3点を伸べる時の条件として伝えました。

「東中ファン」ということばを地域の方からいただきました。すでに増えています。令和6年度の東中も期待してください。